

スポーツにはじめて親しむ期分け環境づくり ～「できる」という見込み感を摘み取らないプログラム～ （スプラウトスポーツクラブ和歌山・和歌山県和歌山市）

スプラウト（＝新芽＝「できる」という見込み感）を摘み取らないでスポーツ好きな子どもを育てるということをミッションの1つに掲げ、活動しているクラブの各年代に分けられた3プログラムを紹介します。

1. 親子スポーツ

親子スポーツは、3歳以下の子どもと保護者が対象の教室です。場所は、野球場の芝生を外野無料で開放し、親子遊びを楽しんでもらう教室です。幼児期の運動不足の解消と遊びの中での新しい動きの習得を目的としています。頻度は週1回、1回当たり2時間程度、日本サッカー協会公認キッズリーダーインストラクター（以下、JFAキッズインストラクター）の資格をもっている指導者が担当しています。

保護者の方に取材したところ、「公園に行っても幼稚園に入る前の子どもが遊べる遊具は限られている。また小学生が遊んでいると子どもが邪魔にならないかと気を使う。ここだと芝生の空間がフェンスで仕切られているため、少々目を離しても問題はないので親としては安心している」とのことです。



2. はじめてスポーツ

はじめてスポーツは、幼稚園年少から年長までが対象の教室です。子どもに大人気の鬼ごっこを中心とした教室で、毎回様々な鬼ごっこや新しい動きの紹介をしています。

頻度は2週間に1回、1回当たり1時間程度、こちらも、JFAキッズインストラクターの資格をもっている指導者が担当しています。



3. いろいろスポーツ

いろいろスポーツは、幼稚園年長から小学校6年生までが対象の教室です。教室内容は、4～6月リズム運動、7～9月バランス運動、10月～12月ラケットスポーツ、1～3月ボール運動と3ヶ月ごとの期分けした教室で、共働きの保護者が多く、曜日を変えて多種目に参加できないが、小学生のうちに様々なスポーツを体験させ体力を向上させたいということから生まれました。

頻度は週1回、1回当たり1時間程度、各期により指導者は異なりますが、JFAキッズインストラクター、日本体育協会公認テニス指導員、日本体育協会公認バスケットボールコーチなどの資格をもつ指導者が担当しています。



4. 「またやってみたい」と思える指導を心がける

指導者の話では、「できそうだ」と思わせる技術レベルの設定が難しいということで、「簡単」では飽きてしまい、「難しすぎる」では動きが止まってしまう、大事なことは、「身体を動かすことが楽しい」「やってみてできた」ことが一つでも多く体験でき、「またやってみたい」「もっとやりたい」と思えるような指導を心がけている、ということでした。

身体を動かすのが好きな歩き始めた時期から、保護者の負担が少なく続けて行くことのできる遊びの場を提供することは、他のクラブでも十分活用できる事例であるように思います。

(南由佳 和歌山県クラブ育成アドバイザー)

【NPO法人スポネット弘前 プロフィール】

1. 設立 設立年:平成21年2月
経緯:平成17年からのサッカー活動を拡大し、スポーツ好きな子どもを地域で増やすために設立
2. 地域 人口:周辺人口約60,000人を対象(和歌山市東部 和歌山市立東公園を拠点)
3. クラブ 会員数:約200名、定期実施種目が20種目程度
特徴:スポーツバイキング制の教室展開をしており、子どもは月会費2,200円を払うとどの教室にも参加できる仕組み
4. 連絡先 〒641-0004 和歌山県和歌山市和田585-21
TEL:073-472-4120 FAX:073-472-1128
E-Mail:sproutsports2005@yahoo.co.jp URL: <http://sprout.uijin.com/>